

令和7年2月26日亀岡市教育委員会会議録

1 開会 午後2時00分
閉会 午後3時05分

2 出席委員

神 先 宏 彰 教育長
末 永 礼 子 委 員
出 藏 裕 子 委 員
秋 山 伸 夫 委 員
松 浦 千 弘 委 員

3 欠席委員

北 村 真 也 教育長職務代理者
野々村 誠 一 委 員

4 出席職員

森 岡 浩 之 教育部長
川 口 雅 彦 次長兼総括指導主事
松 野 文 彦 教育総務課長
今 西 恵 一 学校教育課長
黒 田 貴 子 学校教育課教育支援担当課長
土 川 博 社会教育課長
宮 本 かおり 社会教育課人権教育担当課長
岩 崎 盛 雄 学校給食センター所長
小 川 博 久 図書館長
片 山 久仁彦 みらい教育リサーチセンター所長
山 内 久美子 みらい教育リサーチセンター副所長兼まなびプロモーション係長事務取扱兼まなびサポート係長事務取扱
中 川 秀 和 こども未来部長
中 井 佐栄子 こども未来部次長
原 田 啓 子 保育課長
谷 裕 幸 保育課保育幼稚園係長
榎 本 祐 輔 教育総務課総務係長

5 傍聴者
なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 前回会議録の承認

令和7年1月21日に開催した定例会の会議録を確認し、承認した。

(3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

◎亀岡市関係

- ・台湾宜蘭県訪問団歓迎会を行った。今後スタディアブロードなど交流を行っていく予定。
- ・2025年部落解放同盟亀岡市協議会荊冠旗開きに来賓として出席し、祝辞を述べた
- ・亀岡市障害児者を守る協議会 はたちの集い・新年を祝う会に来賓として出席した。
- ・令和6年度亀岡市特別支援教育研究大会がオンラインで開催され、祝辞を述べた。
- ・亀岡出身で東京高裁判事であった故村上敬一氏の御遺族が、教育に役立ててほしいという思いから、氏が生前所有されていた書籍「昭和史」と「世界の美術史」の計36冊と200万円を寄贈され、市長と面会された。寄贈いただいた書籍は、中央図書館に特別コーナーを設けている。
- ・亀岡青年会議所2025年度賀詞交換会に来賓として出席した。
- ・第52回亀岡光秀まつり第2回実行委員会に出席し、本年5月に開催する光秀まつりの要項と実行計画について検討した。
- ・市立小学校・義務教育学校前期課程 副校長・教頭研修会に講師として参加し、管理職や副校長としての心得を講義した。
- ・穂田野小学校体育館で開催された令和6年度穂田野町「心の教育」人権研修会に出席し、祝辞を述べた。
- ・第6回 KAMEOKA Recitation Contest が市民ホールで開催され、開会の挨拶を行った。
- ・京都サンガ F.C. 2025シーズン亀岡市壮行会がサンガスタジアム会議室で開催され、監督及び代表選手を激励した。
- ・第50回亀岡市民駅伝競走大会が保津文化センター発着で実施された。来賓として出席し、小学校のスターターを務めた。
- ・第40回亀岡市青少年健全育成「市民集会」に来賓として出席し、祝辞を述べた。
- ・令和6年亀岡市スポーツ賞 第2回選考委員会に出席し、令和6年度のスポーツ賞の受賞内容を決定した。
- ・三木市教育委員会とその他事務局の方々が小中一貫校を設立するために昨年度に続き視察に来られ、川東学園と育親学園の視察をされた。
- ・校園長会議をオンラインで開催した。

- ・令和7年亀岡市はたちの会第15回実行委員会を開催し、今年の「はたちの会」の総括を実行委員会と共に行った。
- ・2月特別議会が再開・休会された。
- ・口丹波私立幼稚園との懇談会が開催され、私立幼稚園PTA役員及び園長、府議、市長と昼食をとりながら懇談した。
- ・亀岡市交通安全対策協議会定例会が開催され、亀岡警察署から亀岡市の事故の実状が報告された。
- ・令和6年度第2回亀岡市防災会議が開催され、部長が代理出席した。
- ・中部ブロック自治会長等懇話会が開催され、千代川、蕨田野、大井、吉川町の自治会役員の方々と特別職4名が出席し、交流を深めた。
- ・市議会定例会3月議会が再開され、当初予算等、議論される。
- ・本年度最後の校園長会議を開催した。この度、役職定年を迎える校長先生を労った。また、今年度の指示事項を振り返りつつ指示を行った。
- ・市長と教育委員会委員との懇談会を開催した。市長から当初予算の概要説明を行い、委員と懇談した。

◎国・府等の関係

- ・令和6年度第3回京都府都市教育長協議会が木津川市で開催された。デジタルドリル、不登校対策、教育支援センターの設置、放課後学級の開設場所、人材（役職定年による0B指導主事の減）減に関する府への要望等を協議した。また、福寿園が今年度開館予定の「宇治茶回廊」、国宝「浄瑠璃寺」を視察した。懇親会は、退任された城陽市の元教育長を慰労した。
- ・令和6年度市町村教育委員会研究協議会（第6回）が東京で開催され、部活地域移行、不登校について研修会を行った。
- ・令和7年2月管内教育長会議が開催され、各所管から今年度のまとめと令和7年度当初予算や計画の説明があり、情報交換を行った。終了後、管内の教育委員会連合会の会議を行っており、来年度は、亀岡市が京都府内の副会長に当たる。

(4) 議 事

議案番号	件 名
第16号議案	幼保連携型認定こども園「亀岡市立亀岡こども園」における教育課程に関する基本的事項の策定に関する意見聴取への回答について

○第16号議案について、教育総務課長が議案の主旨を説明し、詳細な内容について、保育課長及びこども未来部次長が説明を行った。

第16号議案は、亀岡市立幼稚園が令和7年4月から幼保連携型認定こども園「亀岡市立亀岡こども園」へ移行することに伴い、「亀岡市が設置する幼保連携型認定こども園に係る亀岡市教育委員会の意見聴取に関する規則」第1号に基づき、令和7年1月29日に亀岡市長から「幼保連携型認定こども園『亀岡市立亀岡こども

園』における教育課程に関する基本的事項」について、教育委員会の意見を聴取したい旨の依頼があったので、所管課である保育課からの説明を受け、教育委員会として同意しようとするものである。

○説明を受け、委員から次の質問・意見があった。

末永委員 大変わかりやすく資料が整理されており、今後のこども園を楽しみにしている。

意見や指摘等ではないのだが、資料3ページのARTについて、絵画的な事が浮かんで来る。泥遊びや体を動かして表現するという事も含まれるのではないかと感じた。

こども未来部次長 委員が感じられたとおりだと思う。

遊びのなかにあると表現しているのは、資料4ページの5領域、健康、人間関係、環境、言葉、表現、全て関わるところでARTが繰り広げられている。

砂、土、水、泥んこ、そこで遊ぶ姿も表現であるし、そこに残っていくちょっとした足跡もある。

粘土も様々な種類の粘土に触れている。

土、紙、新聞、トイレットペーパーで作った粘土など様々な素材に触れていく。

体でもたくさんの表現をしていく。

春の風になってみたり、夏の太陽になってみたり、秋の道具になってみたり、そのように体を使って表現している。

このように色々なことを含めてARTと表現している。

第16号議案について、原案どおり承認した。

(5) 報告事項

- ① 亀岡市立学校通話録音装置の設置及び運用に関する要綱の制定について
- ② 令和6年度卒業式、令和7年度入学式の日程について
- ③ 「2025大阪・関西万博」児童生徒体験事業の経過報告について
- ④ やまびこ・ふれ愛教室実施要項の改訂について

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

< 亀岡市立学校通話録音装置の設置及び運用に関する要綱の制定について >

末永委員 現在、教育委員会に電話すると、「この通話は録音されます」という音声が出る。

この対策をすることによって、変化や手ごたえのよう

なものがあつたか。

教育総務課長 今回、学校へ通話録音装置を設置することに先んじて市総務部総務課が庁舎の電話へ通話録音装置を設置している。

設置後に市民の方からの問い合わせの増減がある等の大きな変化は無いようである。

出 蔵 委 員 事前に録音するというアナウンスが流れると、言葉を選んで問い合わせするようになる。

今後、記録として残すだけでなく、コミュニケーションツールの一つとして活用されれば良いと感じた。

<「2025大阪・関西万博」児童生徒体験事業の経過報告について>

松 浦 委 員 万博への参加を見送っている市町村がある。

その理由として、メタンガスの処理問題、避難経路、熱中症対策、会場での子どもたちの動きが明確でないなど安全対策が挙げられる。

学校単位で行く体験学習の効果は、大きいと思う。

その取組意義が浸透してほしいところではあるが、教師の負担を考えると、下見をした先生が他の先生に情報共有できるような仕組みを構築してほしい。

そして、下見を徹底して行ってほしい。

学校教育課長 委員ご指摘のとおりであり、安全を第一に進めてまいり。下見についても人数制限はあるが、そのなかでも下見を徹底できるよう手配していく。

情報共有については、校長会などを活用し、学校間でも情報共有が図れるよう取り組む。

会場自体の安全対策については、協会も万全を尽くして取り組んでおり、警備員や救急スタッフの配置等、安全対策を共有しながら事業を行っていきたい。

秋 山 委 員 いい事業だと評価している。

万博が始まれば、たいへん多くの人が集まると思う。

日程を見ると開催期間後半の9月が多い。もう少し前倒しして参加すれば、人が少ないうちに色々なパビリオンに行けてよいのではないか。

学校教育課長 各学校の年間行事を踏まえて、なんとか行けるように学校単位で日程を組んでもらっている。

それぞれスケジュール調整が大変な中、日程を選んでおり、委員にご提案いただいた所までは配慮できていないのが現状であるが、ご理解賜りたい。

<やまびこ・ふれ愛教室実施要項の改訂について>

秋山委員 内容について異論はないが、教室名が時代に即していないと感じる。

保護者の立場から見ると「ふれ愛」ではなく、新しい時代に合った名称を検討してほしい。

みらい教育リサーチセンター副所長 今回の主旨は、適応指導教室という表現を改めるものである。不登校対策について今後も教育委員会で協議いただくので、その中で名称についても適切な名称をご協議いただきたい。

(6) その他

○次回の教育委員会について案内

日時：令和7年3月18日（火）14時から

場所：800会議室

(7) 閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○委員

○委員

○委員

○委員

○教育長

(調整者 教育総務課長)